

2016年度

# 災害ボランティアセンター運営基礎研修

～「災害ボランティア」の力を最大限に活かす～

日時	2016年9月16日(金) 13:30～16:00			
会場	黒潮町総合センター（幡多郡黒潮町佐賀1080-1）			
対象者	市町村社協職員（主に災害ボランティアセンターの運営経験の無い職員）、ボランティア、NPO、福祉関係者、企業、その他災害ボランティアに関心のある方			
内容	裏面を参照ください	参加費	無 料	申込〆切 9月13日(火)

地震、台風、大雨など、近年、日本列島各地で災害が多発しています。また、今世紀前半にも確実に発生すると言われている「南海トラフ地震」は、高知県に甚大な被害をもたらすと想定されています。

災害発生後、被災地の人々の「暮らし」を守り、支えるためには、個々の被災者のニーズに合った柔軟できめ細やかな支援活動が必要であり、その支援活動の一翼を担う「災害ボランティア」の役割は極めて重要です。また、この「災害ボランティア」の力を最大限に活かすためには、被災地に「災害ボランティアセンター」を立ち上げ、活動していくことが必要となります。

そこで、この研修は「災害ボランティア活動」の基礎知識や「災害ボランティアセンター」の運営の仕組みを理解し、災害時に関係者が連携して、災害ボランティアセンターの立ち上げを行うことを目的に開催します。



主催：黒潮町社会福祉協議会、高知県ボランティア・NPOセンター

## プログラム

13:30～ 開 会

13:35～ 説 明

「災害ボランティア活動と災害ボランティアセンター」

高知県ボランティア・NPOセンター 所長 中城 広紀

災害発生後に、なぜ「災害ボランティア活動」と「災害ボランティアセンター」が必要か。また、その活動内容について説明します。

13:50～ 講 演

「その時必要なのは“地域力”なのです

～東日本大震災(岩手県)での活動から～

奈半利町社会福祉協議会 森 大樹 氏

東日本大震災、岩手県に入り関わった災害ボランティアセンターの運営や訪問活動などの取り組みから。

14:30～ 休 憩

14:40～ 模擬訓練・演習

「災害ボランティア活動と災害ボランティアセンター」

「災害ボランティア活動」への参加と「災害ボランティアセンター」の運営について、模擬訓練と演習を通じて学びます。

16:00 閉 会

**お問い合わせ** 高知県ボランティア・NPOセンター（宮川、中城）

TEL088-850-9100 FAX088-844-3852

E-mail kvnc@pippikochi.or.jp



**申込方法(FAXまたはE-mailで)**



**FAX (088)844-3852**

**E-mail kvnc@pippikochi.or.jp**

【個人情報の利用目的について】

ご提供いただくお名前、ご住所などの個人情報は、本件のご案内のみに利用いたします。

参加者情報	団体名		
	氏名	氏名	氏名
	氏名	氏名	氏名
	TEL or FAX or e-mail		

主催：黒潮町社会福祉協議会、高知県ボランティア・NPOセンター